

2023～2024年度 小倉中央ロータリークラブ週報

第1311回 本日の例会 9月 4日(月)

本日の卓話 「ゼロから始めるリスク分析」～地域に必要な備え方～
(株)かんがえる防災 代表取締役社長 高木敏行氏



世界に希望を生み出そう

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 リーガロイヤルホテル小倉
事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL 093-531-4015
FAX 093-531-1022

会長の時間 (8月28日 1310回 例会記録)

梶原会長

出席報告 8月28日

言葉というのは、人間が生きていく上で必要不可欠なツールです。故に、言葉の持つ意味や言葉に込められた先人達の思いを正確に理解する事は、とても重要だと言えます。

また言葉は文字として表されますが、特に日本語は漢字・カタカナ・ひらがな等を様々な文字を用いて表現され、どの文字で書くかでニュアンスが変わるなど、他の国の言語には無い奥深さがあると言えます。

言葉を学ぶ上で最も有効な手段は読書でしょう。皆さんも親・先生・先輩などから「若い内に本を沢山読みなさい」と言われた事があると思います。本は言葉のプロ達がそれぞれの個性を駆使してあらゆる事を表現しているので、言葉を学ぶには最適ですね。

また読書には次のようなメリットがある事が分かっています。

・ストレスが解消される ・創造力が磨かれる ・脳が活性化する ・視野が広がる ・教養が磨かれる ・知識やボキャブラリーが増える ・メタ認知能力(自身の状態を客観的に把握する能力)が高まる ・読解力が高まる etc.

どれも若い時、特に成長期から養っておきたい事ばかりですね。小説・エッセイ・歴史書・ビジネス書等いろいろなジャンルを読むと更に効果的でしょう。

また言葉を知ると言う事は、自分の意思をなるべく具体的に分かり易く伝えると同時に、相手の意思を正確に把握する事が出来ると言う事です。

例えば、ボキャブラリーが少なく言葉の意味を正確に理解できてないと、相手の意図が分からず、或いは分かったとしても適切に答えられなくて、逆ギレしてしまうなんて事もあるようです。またそれが、人と話す事から遠ざかる原因になる場合も有るといいます。

しかし一方で「これからはAIが発達して、チャット GPT が何でも答えてくれるのだから、読書なんてしなくていい。言語力なんて必要ない」とおっしゃる方もいるでしょう。

私は、だからこそ言葉を学ぶ事の重要性が増すと思います。AIだって誰かが開発し情報を提供してくるのですから、その情報の行間を読み解き、提供者の意図を正確に把握しないと、悪意のある情報にいと簡単に騙されてしまいます。そうならない為にも、より高度な言語力が求められる時代に成りつつあると感じています。冒頭に、言葉をツール(道具、手段)と言いましたが、ツールは使いこなす物であって、ツールに使われてしまったら、まさに本末転倒です。

また言葉は、人を救う事も出来れば傷つける事も出来る諸刃の剣であると言えます。それだけに言葉の正しい意味を把握し、正しく使いたい物ですね。

たまには言葉の大切さを思い出し、自分がどんな言葉を使っているか見つけ直す事も大切なかもしれませんね。

在籍会員数	43名
義務出席者	40名
ゲスト	2名
ビジター	0名
本日出席数	34名
本日出席率	85.00%
前々回修正出席率	95.34%

次回(9月11日)の卓話は、

「北九州市と音楽」

シンガーソングライター 池端 克章氏

9月のお誕生日

2日 細川 忠広会員
2日 田村 雅史会員
20日 溝尻 武則会員

今月の主な予定

2日(土) 危機管理セミナー
3日(土) RLI 研修
4日(月) 定例理事会
6日(日) イレブンの会
9日(土) R 財団補助金セミナー
14日(木) 二水会

幹事報告

北垣副幹事

- ・新潟地区・福岡県内災害義援金 BOX を今週まで回しますのでご協力をお願いします。
- ・会員種類に関する件で細則の追加に伴い、9月25日に臨時総会を開きます。郵送にて文書が届きますのでご確認をよろしくお願いします。

ニコニコ献金報告

累計 141,500円

梶原・森本・野村会員—岡本様、小野様、本日の卓話、楽しみにしております。よろしくお願いします。

鍋島会員—ようこそ！れいりさん、マイケルさん！

狩野会員—マイケル社長、ボスレイリー！本日の卓話よろしくお願いします。

野村会員—息子が初めてひとりで「とんぼ」をとることが出来ました。嬉しいのでニコニコ致します。

森本会員—今週は、シンガポール出張でお休みします。申し訳ありません。

合計 8,000円

卓話の時間

「ビーチサッカーと地域活性化」

株式会社 ドルソーレ 代表 岡本英雄氏



初めて、私がビーチサッカーに出会ったのは高校卒業後の夏でした。ビーチサッカーの第一印象は、ただただ楽しかった。

コートはバスケットコートより、やや大きめ。オーバーヘッド、ジャンピングヘッドなどのアクロバティックなプレーが多発。

派手なプレーを得意とする私には、最高のスポーツとの出会いでした。2011年にドルソーレを設立。

1から仲間を集め、スポンサー集め、環境づくりに全力を尽くしました。すると、日に日に協力者やスポンサー様が集まりチーム設立5年目にビーチサッカー全国制覇を達成。ビーチサッカー日本代表も数多く輩出しました。2年に一度開催されるFIFAワールドカップにも4名輩出しました。設立5年で、ビーチサッカー界での歴史に名を刻む事ができ、さらには世界と闘う選手を発掘、育成することが出来ました。73,000人の行橋市という小さな町からでも世界と闘える！行橋市の希望になる！を掲げてチーム作りをしてきたので、これほど嬉しいことはありませんでした。

そして、2016年にはドルソーレ女子チームも設立。2019年には全国女子大会も優勝。男女ともに全国制覇を達成することが出来ました。

ビーチサッカースキルを子ども達にも伝えるためにジュニアスクールも立ち上がり今では100名ほどの子ども達が在籍。

未来のビーチサッカー日本代表をここからまた育成していきます。

ビーチサッカーで日本一になったからこそ、地域に密着をしビーチサッカーを知ってもらい、地域のイベントなどを共に盛り上げて地域貢献をしています。

■ビーチサッカー×地域×エンターテイメント

ビーチサッカーは、ビーチで裸足でやるため必ずビーチクリーンが必要です。子ども達と共にビーチクリーンをし、教育にも繋がっています。ビーチを使って、運動会的要素も取り入れてビーチサッカーが出来ない、興味がない方にも参加しやすいものを提供してビーチでの遊び方を教えています。

現在ではスポンサー様、協力企業を合わせて約120社。

サポート企業様コラボイベントなどをビーチで行い地域活性化に繋がっています。年に1回、地域への恩返しとして、ドルソーレと行橋市共催の行橋ビーチサッカーフェスティバルを開催しています。

ビーチサッカー大会を中心に、スポンサー様とのフードフェス、ダンス、BMX、アーティストなどをお呼びして行橋市を盛り上げています。今年も10月1日に開催予定をしており、目標来場者を5000人としています。

今大会は初の肉-1グランプリも開催予定。

毎年、新たな仕掛けを考えて来場者の皆様に飽きさせないイベントを提供しています。

■今後の展望。

綺麗な長井浜ビーチを守るためにも、企業様を巻き込みビー

チクリーンイベントを開催していきます。

ビーチサッカーで町の活性化を本気で取り組んでいきます。
もちろんビーチサッカー選手としての技術も高め、世界と闘える
選手の輩出、もう一度日本1を目指していきます。

皆様も是非、これを機会に一度ビーチサッカーをご観戦下さい。
行橋市長井浜ビーチへ遊びに来て下さい！



社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会 活動報告

8月19日(土) 快晴☀ 児童養護施設 双葉学園の川遊びに参加してきました。30度を超える暑さの中でも子供たちは元気に楽しんでいました。会員の皆さんも、最初は、恐る恐る川に入り、子供たちを見守っているつもりが、いつしか童心に帰り、滝に打たれたり、カニを取ったり、本気で泳いだりと、思いっきり楽しんでいました。自然に恵まれたのどかな風景も絶景で満喫しました。
参加者：梶原会長 河野会員 野村親子 安部会員 大西会員 渡邊会員



春吉 眼鏡橋
大正六年、子守の女の子が転落死したことから、悲劇を繰り返さないようにと願う春吉の人々による寄付で大正八年に建設されました。この眼鏡橋は、市内唯一の石造二連アーチ橋として貴重な文化遺産です。



8月27日(日) 快晴☀ この日も残暑厳しい暑い、暑い一日でした。
今年も24時間TV“愛は地球を救う”の募金活動を東筑紫学園高校インターアクトクラブの皆さんが行いました。朝、9:30から青少年奉仕委員会のメンバーでテントを張り、準備完了。井筒屋の開店と同時に募金活動が始まりました。熱中症対策によりグループに分かれて夕方17:00まで行いました。募金に興味を持った外国人の方から声を掛けられ、しっかりコミュニケーションをとっている姿もあり、なかなか頼もしいアクターたちでした。募金に立ち寄っていただいた皆様、ありがとうございました。

